

事業概要 【衛星を活用した漏水調査事業】

自治体名	蔵王町、川崎町、山元町、大衡村、石巻地方広域水道企業団、いわき市、喜多方市、南相馬市、伊達市、泉崎村	人口	681,992人	事業費	90,800千円
事業概要	・ 町内全域を対象区域として、衛星画像を活用した管路劣化診断を実施する。 ・ 網羅的に衛星で管路診断を行うことで、現地での調査箇所を絞り込んで実施することが可能になり、調査の著しい効率化やコストの低減が図られる。 ・ 町内全域の漏水管路を特定し、修繕を行うことで水道施設の適切な保全と、維持コストの適正化が図られる。				
具体サービス	【衛星画像による漏水判定サービス】 ・ 人工衛星から地下 2 mまで届くレーダーを照射して得た画像と水道の管路GISデータを A I で解析し、漏水疑いがあるエリアを半径100mで判定するもの ・ 大分県、会津若松市等約 8 0 自治体で導入実績があり、これまでの実績から現地漏水調査が必要となる水道管を対象区域全体の約20%程度までに絞り込める見込み 【漏水調査支援アプリの導入】 ・ アプリにより前述の各漏水疑いエリアにおける漏水調査状況や修繕記録を一括で管理、集計可能 ・ 集計データを水道管更新の優先順位付け等に活用				
主な KPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①漏水調査実施率 ②漏水発見件数 ③漏水調査状況や登録件数 【アウトカム指標（成果指標）】 ①平均有収率 ②漏水 1 箇所あたりの調査費用 ③平均漏水率 ④アプリを活用した修繕完了数				

